



筑西の桜

筑西市の木として制定されている桜。桜といえば「ソメイヨシノ」が有名ですが、市内には数多くの品種が植栽され、広く市民に親しまれています。また、桜の名所も多く、自分だけのお気に入りスポットがある人もいないのではないでしょうか。今回は市民記者のおすすめスポットを紹介します。



和田 恵子 さん

(榎生一丁目)

下館地区

下岡崎近隣公園

春になると下岡崎近隣公園に美しい桜が咲きます。その様子を見てみると、ホッとて優しい気持ちになります。

また、公園の西側の大通りにも、桜の街路樹が見事なトンネルを形作り、頭上いっぱいに広がる薄ピンクの世界を堪能できます。このひとときのために、桜は一年をかけて力を蓄えるのだと思うと「私も頑張らないといけなない」という気持ちになります。



大泊 知子 さん

(黒子)

関城地区

さわやかロード

関城地区西原に整備されている約5kmのウォーキングコース「さわやかロード」には、品種の異なる桜が300本以上植えられています。3月下旬ごろから5月上旬にかけて次々に花を咲かせ、春の訪れと共に、そこを通る人々の目を楽しませてくれます。

昔、夫とのデートで訪れた思い出の桜並木です。今年も綺麗に咲いてくれることを期待しています。



島田 敏 さん

(海老ヶ島)

明野地区

宮山ふるさとふれあい公園

キャンプ場やバーベキュー場としても人気のある宮山ふるさとふれあい公園。ここは意外と知られて

いない桜のスポットで、ピクニック広場の斜面の周りに植えられた桜が出迎えてくれます。バーベキュー場上の斜面には、25年ほど前に当時の明野商工会青年部のメンバーが、地域活性化を祈念して苗木を植えた「三春滝桜」の子孫が、今も力強く綺麗に咲いています。



小島 正美 さん

(柳)

協和地区

農業資料館

春に咲く桜は、入学式など人生の節目を彩り、私たちの記憶に鮮明に残っています。私も息子が小学校入

学式の時、一人不安そうな顔で桜の木の下で写っている写真を思い出しました。

協和地区久地楽にある農業資料館は、静寂な空気の中、江戸時代の家屋と共に立派な桜が眺められ、懐かしい気持ちになれる場所です。春が待ち遠しいです。

